

平成 28 年 5 月 9 日

北陸信越運輸局

ビッグデータを活用した北陸新幹線開業効果調査 に関する報告会を開催します

先般、政府は2020年までに訪日外国人旅行者数を4,000万人、旅行消費額を8兆円に引き上げる等の新たな目標を盛り込んだ「明日の日本を支える観光ビジョン」を策定しました。その中でも、世界水準のDMOを形成・育成するための取組におけるビッグデータの活用促進が示されており、データの収集・分析が重要です。

北陸信越運輸局では北陸新幹線開業から1年を迎えるにあたり、じゃらんリサーチセンター（㈱リクルートライフスタイル）に委託し、携帯電話の位置情報ビッグデータを活用した観光客の動態調査を実施しました。

調査に関する報告会を下記のとおり開催します。

【報告会概要】

- 開催日時 : 平成28年5月10日（火） 14:00～1時間半程度
- 開催場所 : 富山県民会館701号室（富山県富山市新総曲輪4-18）
- 説明者 : じゃらんリサーチセンター 主席研究員 加藤史子
じゃらんリサーチセンター エリアプロデューサー 水谷元昭
- 説明内容 : 【1】DMO推進のためのビッグデータの役割
【2】携帯電話の位置情報ビッグデータを活用した観光客動態調査の報告
～北陸新幹線開業で観光客の流れはどう変わったか～
 - 北陸新幹線開業効果報告
北陸信越エリア（新潟県、長野県、富山県、石川県、）の全143市町村及び77調査地点（北陸・上越新幹線16駅を含む）を対象とした今回の調査結果をもとに、開業前後における観光客や宿泊数の増減特徴及びその考えられる要因を解説します。
 - エリア活性事例の紹介
北陸新幹線開業影響を受けた代表的な調査地点を例として、来訪者特徴（「どこから」、「どんな人が」、「どうやって」）ならびに宿泊市町村、滞在時間や周遊状況（「どのように行動したのか」）の分析を行い、現状課題の洗い出しから施策導出・評価に至る位置情報ビッグデータ活用プロセスを紹介し
ます。

＜お問い合わせ先＞

北陸信越運輸局 観光部

観光地域振興課 高橋、坂内

TEL : 025-285-9181

FAX : 025-285-9172

E-mail : hrt-hrt-kankou@ml.mlit.go.jp